

令和4年度 一般会計予算の主要内容

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	1	議会費	議会運営費	本会議・常任委員会・特別委員会・研究会などの議会活動を活発に行います。また、総合計画進捗状況の検証、決算審査から次年度予算要望を行います。	9,704	9,805			20	9,684
	2	議会費	議会広報広聴事業費	下記の事業を実施し、市民に開かれた議会を目指します。 (1)対話集会を開催し報告書を発行 (2)議会だよりを年5回発行 (3)本会議(一般質問)を年4回オリベネットワークで放映(1,287千円) (4)本会議(一般質問)を年1回FMたじみで放送(372千円)	4,682	4,682			20	4,662
	3	総務費	職員研修事業費	人材育成計画に掲げる職員育成のための階層別研修、専門研修、実務研修等の各種研修を実施します。	7,757	7,771			1,441	6,316
	4	総務費	職員採用関係事務費	必要とする人財に広くPRできるよう、就職情報運営サイトへの登録、就職合同説明会への参加を行います。新たに近年十分受験者数を確保できていない土木職及び保育士・幼稚園教諭に特化した就職合同説明会に参加します。 また、定年延長制度について新規採用も踏まえた制度設計を行います。	2,407	1,904				2,407
	5	総務費	法律相談関係費	法律相談に関する弁護士謝礼及び顧問業務、訴訟対応を弁護士に委託するための経費です。	1,548	1,548				1,548
●	6	総務費	ふるさと寄附金事務費	「元気な多治見！うながっぱ寄付金(ふるさと納税)」の手続きや返礼品に係る事務費です。寄附金の増額につながる返礼品や募集方法などを検討します。	39,999	31,126				39,999
	7	総務費	広報関係費	広報たじみやホームページ、SNSなどを活用し、幅広い年代層へ市政情報を発信します。 (1)民間企業の助言を受け、電子版情報の拡充を目指します。 (2)多治見市の魅力や施策を、紙面とWebを両輪として、更に効果的に配信します。	29,898	32,012	13,000		5,544	11,354
	8	総務費	市民参加事務費	地区懇談会、市民討議会、市長への提言、パブリックコメントなどにより、広聴活動や市民参加を推進・実施します。令和4年度は2年に1度の市民意識調査を実施し、Web回答の拡大も検討します。	3,922	679				3,922
	9	総務費	テレビ・ラジオ番組等制作費	FMたじみ(FMラジオ)、おりべネットワーク(ケーブルテレビ)を利用し、市政情報の番組放送を実施します。	29,869	29,869	14,000			15,869
	10	総務費	財政運営調査研究費	多治見市補助金見直し市民委員会を開催し、補助金等の見直しを実施します。また、答申結果を令和5年度当初予算に反映します。(4年毎に実施)	474	270				474

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	11	総務費	会計管理事務費	指定金融機関による納入済通知書読取委託、財務帳票の印刷などを行います。 支払審査などの会計事務を適正に実施するとともに、資金不足となることがないように支払準備金の確保、歳計現金及び各基金などの安全かつ有利な運用を実施します。	3,155	5,272				3,155
●	12	総務費	新本庁舎建設事業費	新庁舎検討市民委員会を開催します。 他市の新庁舎を視察します。	324	264				324
	13	総務費	子どもの権利相談室運営費	(1)令和2年度から新たな相談方法として導入したLINE相談を引き続き行います。 (2)子どもの権利擁護委員と子どもの権利相談員が連携し、子どもの権利相談を引き続き行います。	3,626	3,529				3,626
●	14	総務費	情報化技術調査研究費	全国自治体の情報システム標準化・共通化(目標:令和7年度)に伴う業務プロセスの見直しやITを活用した業務効率化等、自治体デジタル・トランスフォーメーションに「チャレンジ」できる人財を育成するため、各課配置の情報化推進チーフ等を対象に職員研修を実施します。	5,260	343				5,260
			マイナンバー対応システム改修費	転入出・子育て・介護の手続について、市民がマイナンバーカードを用いてオンライン申請できるよう、電子申請管理システムを構築します。	40,120	4,518			17,650	22,470
	15	総務費	庁内情報化設備整備費	文書管理・財務会計システムや駅北庁舎ネットワーク機器等、ハードウェアを中心に、設備機器を適切に更新し、庁内情報システムを障害なく運用していきます。	147,521	59,141	15,874			131,647
	16	総務費	地籍調査事業費	国土の開発・保全及び地籍の明確化を図ることを目的とした国土調査法に基づく地籍調査事業費です。(令和3年度までの調査完了率8.66%) (1)新富町・上町・本町地区の誤り修正、認証及び登記へ向けた作業の実施 (2)神戸2・平園Ⅰ(Ⅰ)地区の地籍図原図並びに地籍簿(案)の作成及び閲覧 (3)神戸2・平園Ⅰ(Ⅱ)の現地立会い、一筆地測量の実施 (4)神戸2・平園Ⅰ(Ⅲ)地区の地籍調査票及び地籍調査図素図の作成 (5)音羽2・栄(Ⅱ)地区の現地立会いから認証及び登記に向けた作業までを実施 (6)高田テクノパーク地区における国土調査法に基づく地籍整備推進調査の実施	37,954	32,581	21,054		60	16,840
	17	総務費	庁内情報化施策推進費	庁内情報システムに係る保守サービスやソフトウェアのライセンス更新等、保守やソフトウェア管理を中心に、各種情報システムを確実に運用していきます。令和4年度は、基幹系業務システムを更新します。	224,260	214,238	12,000		42,294	169,966

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
●	18	総務費	市有施設整備調査研究費	公共施設マネジメントの推進 (1)令和4・5年度の2か年をかけて公共施設適正配置計画の改定を行うとともに、次に行う統合計画案を作成します。 (2)養正公民館と坂上児童館の機能統合に向け地元と調整を実施します。 (3)各計画の見直しに必要な基礎資料とするため、公共施設の既存仕上材のアスベスト含有調査を実施します。	2,261	4,342				2,261
	19	総務費	防犯灯LED化事業補助金	区又は町内会で維持管理している防犯灯をLED化する場合に、既存の「防犯灯LED化事業補助金交付要綱」に基づき、補助します。 (1)補助率1/2 (2)補助対象経費の限度額 1灯につき40,000円 (3)補助期間 令和4年度から6年度までの3年間	2,000				2,000	
●	20	総務費	定住化促進関係費	多治見市への移住定住を促進するため、市の魅力・知名度・イメージの向上と新たに移住支援補助金を始めます。また、テレワークなど新しい生活様式とともに、ペットとの暮らしなど豊かな生活様式もPRします。 (1)多治見市移住支援補助金の新設(7,500千円) (2)モデル地域での空家の流通促進(114千円) (3)近隣大学等での市内企業のPR(20千円) (4)YouTube広告を活用したプロモーション(1,000千円) (5)ウェブページの拡充(550千円) (6)東京圏からの移住支援交付金の拡充(1,600千円)	10,784	2,796	4,950			5,834
●	21	総務費	第8次総合計画策定費	総合的かつ計画的に市政を運営するため、令和4・5年度で第8次総合計画(令和6～13年度)を策定します。令和4年度は、最大の課題である人口減少に焦点を当てた討議課題集を作成します。 (1)第8次総合計画策定に向けた討議課題集の作成 (2)事業評価委員会・市民委員会の開催 (3)人口推計の作成	2,462					2,462
	22	総務費	地域力向上推進事業費	(1)地域力起ち上げ支援 新たな地域力組織起ち上げに向け、対象校区が行いたいことや課題の抽出、実現に向けた支援を行います。 (2)既存地域力の活性化支援 活動活性化のため、新規事業を行う際に活用できる新たな制度に基づき補助します。また、事業展開における課題への対応策等、互いに意見交換する交流会を開催します。	3,831	4,207			3,000	831
●	23	総務費	文化会館施設整備費	築40年を経た文化会館(昭和56年3月)の長寿命化を図るため、9か月間(令和4年4月～12月)休館し、大規模改修工事を行います。 ホールの特設設備(客席、音響・映像、照明)をはじめ、館内の内装、備品、空調、電気設備、外構などを含めた全面改修を行います。 令和5年1月 リニューアルオープン	1,065,514	667,325		917,100	110,550	37,864
	24	総務費	地域内交通運行支援事業費	(1)小泉根本AIよぶくるバスについて、継続的な本格運行に向け、地元への周知を行い利用者の拡大を図ります。 (2)地域あいのりタクシーについて、導入を検討する団体を支援し、運行団体の増加を目指すとともに、あいのり率向上等につながる制度の研究を行います。(目標18団体、令和3年10月現在16団体)	5,100	5,180			3,000	2,100

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	25	総務費	賦課徴収事務費	(1)納税相談、滞納処分の強化を継続することで、自主納付を促し、現年度収納率の維持と更なる向上に努めます。 (2)共通納税税目の拡充に伴い、固定資産税、軽自動車税、個人市民税の追加に係るシステムを改修します。(7,777千円) (3)軽自動車保有関係手続のワンストップサービス等の対応に係るシステムを導入します。(3,234千円)	95,185	91,858	54,676		22,424	18,085
	26	総務費	地価鑑定委託事業費	(1)令和3～令和5年度の継続事業(3年間)総額54,659千円 土地の評価替え(次回令和6年度)に向けた資料の更新業務 令和3年度 評価基礎調査(8,421千円) 令和4年度 評価基礎調査、評価要因解析、 路線価評価(12,359千円) 令和5年度 路線価評価、鉄軌道データ・図面作成、 航空写真撮影等(33,879千円) (2)標準宅地467地点の鑑定評価額に係る地価の変動率の調査を実施します。(5,096千円) (3)令和6年度評価替に必要な標準宅地472地点の地価鑑定評価を実施します。(28,816千円)	48,771	16,731				48,771
●	27	総務費	戸籍住民基本台帳関係事務費	国の目標であるマイナンバーカードの令和4年度末全国民取得に向けて、交付予約のネット受付や申請サポート、出張受付などを実施し、カードの取得率向上に努めます。	35,704	101,977	12,125		23,579	
	28	総務費	市長選挙及び市議会議員選挙費	令和5年4月執行予定の、任期満了に伴う市長及び市議会議員一般選挙に要する経費のうち、準備のため令和4年度中に要する経費です。 (1)市長 令和5年4月29日任期満了 (2)市議会議員 令和5年4月30日任期満了 (3)選挙公報の発行準備 (4)ポスター掲示場の設置準備 (5)期日前投票所の設置準備	19,855		1,174		22	18,659
	29	総務費	岐阜県議会議員選挙費	令和5年4月執行予定の、任期満了に伴う岐阜県議会議員一般選挙に要する経費のうち、準備のため令和4年度中に要する経費です。 (1)令和5年4月29日任期満了 (2)ポスター掲示場の設置準備 (3)期日前投票所の設置準備	16,202		15,726			476
	30	総務費	参議院議員通常選挙執行費	令和4年7月執行予定の、任期満了に伴う参議院議員通常選挙に要する経費です。 (1)令和4年7月25日任期満了 (2)老朽化した自動読取分類機等の更新	55,003		51,263			3,740
	31	総務費	監査事務費	定期監査、財政援助団体等監査、住民監査請求に基づく監査、例月現金出納検査、決算審査及び健全化判断比率審査、資金不足比率審査等に関する費用です。	1,746	1,734				1,746

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	32	総務費	監査事務関係調査研究費	全国都市監査委員会に加盟する東海5県の都市を集めて、東海地区都市監査委員会定期総会研修会を開催します。 開催は5県持ち回りで、岐阜県は幹事市4市で建制順です。 岐阜県、愛知県、三重県、静岡県、長野県の117都市 令和4年5月27日 アザレアホールにて開催	115	45				115
	33	民生費	婦人保護対策費	増加傾向にある虐待・DVに対応する為、家庭児童相談・女性相談の取組を強化し、細やかな支援を行います。(相談員人件費5名分:13,489千円は別計上)	223	240	49			174
			家庭児童相談室運営費		328	381				328
			母子生活支援施設措置費		7,680	5,491	5,760			1,920
	34	民生費	民生委員関係費	民生児童委員活動に対する費用です。 民生児童委員は、民生委員法により、厚生労働大臣が委嘱し、見守りや地域住民の立場に立って相談に応じ、関係機関へのつなぎ役として必要な援助を行います。定数は、209人です。 令和4年度は、3年に1度の改選があります。	5,848	5,848	14			5,834
	35	民生費	地域福祉推進事業費	地域福祉協議会設立準備や既存の地域福祉協議会(8団体)に補助するための経費です。これまでは地域福祉協議会が負担する賃料や修繕費、備品購入費に限定し補助金を交付していましたが、令和4年度から地域福祉協議会が行う事業(健康や生きがいづくりを目的とした各種教室等の実施、地域課題の調査、機関誌の発行など)を対象にした補助制度を新設します。	8,250	4,790			8,250	
	36	民生費	地域福祉計画策定事業費	社会福祉法第107条に規定する市地域福祉計画(第4期計画)の計画期間が令和5年度に満了するため、令和4年度と5年度の2年間で次期計画(計画期間は令和6年度～10年度の5年間)を策定します。1年目は市民アンケートの実施、策定委員会の開催を行います。	2,921					2,921
●	37	民生費	介護保険事業会計介護給付費繰出金	介護保険事業を運営するため一般会計から特別会計へ繰り出す費用です。	1,271,497	1,242,239				1,271,497
	38	民生費	重度心身障害者医療給付事業費(市単)	下記のいずれかに該当する方について、通院費及び入院費等の保険診療分の自己負担額を助成します。 (1)身体障害者手帳1から3級、療育手帳A、A1からB1、精神保健福祉手帳1、2級のいずれかを所持し、所得が制限限度額を超えるため助成(県単)を受けることができない方 (2)身体障害者手帳4級または療育手帳B2を所持し、65歳以上の方または65歳未満で市民税非課税の方	144,772	144,934			7,398	137,374
	39	民生費	子ども医療給付事業費(市単)	小学校1年生から中学校3年生までの児童の通院費及び入院費等の保険診療分の自己負担額を助成します。	275,153	234,902			2,424	272,729
	40	民生費	自立支援給付費	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス(居宅介護、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援、就労移行支援等)に要する経費です。	2,027,207	1,922,499	1,520,404			506,803

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	41	民生費	地域生活支援拠点等関係事業費	障がいの重度化・高齢化や親亡き後に備え、障がい者が地域で安心して暮らすことができる体制を東濃五市共同で整備し、地域生活を支援するための地域生活支援拠点等に関わる経費です。国が示す地域生活支援拠点等の5つの機能(相談、緊急時の受入・対応、体験の機会・場の提供、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくり)のうち、まずは「緊急時の受入・対応」について整備します。	783					783
●	42	民生費	生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者自立支援法に基づく事業のうち、自立支援相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業、家計改善支援事業等に要する経費です。 就労準備支援事業は、令和4年度からの新規事業です。就労支援の前段階として、ひきこもり等の就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対し、一般就労に向けた準備に対する支援を行います。	45,418	25,519	34,618			10,800
	43	民生費	地域子育て支援ネットワークづくり事業費	子育て包括支援を担う子育て支援コーディネーターの増員(1名→2名)等、支援体制の強化による子育て相談の充実、子育て支援アプリ等による情報発信、子育てサロンへの支援により子育て支援を進めていきます。 (コーディネーター人件費:5,349千円は別計上)	2,521	2,416	1,575		85	861
●	44	民生費	児童発達支援センター統合整備事業費	発達支援センター「なかよし」、「ひまわり」及び言葉の教室の統合に係る経費です。令和4年度は基本設計、実施設計を行います。	22,000			15,700		6,300
	45	民生費	民間保育所施設整備事業助成費	民間保育所(おとわももの木保育園)の増改築に伴い保育所等整備交付金を交付し、令和5年4月1日から合計51人(0歳児6人、3歳児15人、4歳児15人、5歳児15人)の受入れ枠を拡大します。	115,971	900	77,314			38,657
	46	民生費	生活保護扶助費	生活保護法に基づく被保護世帯の生活費等に要する経費です。 生活困窮者自立支援事業の効果により、保護人員の増加が抑えられています。	409,879	425,514	305,159		3,500	101,220
●	47	衛生費	健康づくり推進事業費	「第2次たじみ健康ハッピープラン」後期計画(平成29年度作成)に基づき、「食生活」「運動」「喫煙対策」の3つの優先課題についての取り組みを推進します。 (1)令和3年度に実施した多治見市民健康調査の分析及び第2次たじみ健康ハッピープランの最終評価 (2)「多治見市望まないタバコの被害から市民を守る条例」の周知・啓発の強化 (3)健康マイレージ事業	5,745	10,611	2,500		2,989	256
	48	衛生費	予防接種費	子宮頸がん予防のためのヒトパピローマウイルスワクチン接種の個別通知による積極的勧奨を行います。また、全ての定期接種について情報を十分に周知し、病気の予防を強化します。	361,373	267,369	4,595			356,778
	49	衛生費	霊園管理費	市営霊園(平和霊園、北市場霊園、森下霊園)を適正に管理するための費用です。令和4年度は、5年に1度の墓地需要予測調査を実施します。	12,973	12,551			392	12,581

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
●	50	衛生費	地球温暖化対策地域推進計画関係費	地球温暖化対策を目的とした脱炭素を進めるため、関係課と連携して市の所有地、施設等への再生可能エネルギー導入を進めます。	11,476	11,339	38		11,304	134
	51	衛生費	病院事業会計補助金	市民病院の医師確保、産科開設準備費用及び不採算部門の経費の一部を補助し、市民病院の経営支援を図ります。(経営支援1.7億円、産科開設0.2億円等)	190,900	238,650			3,460	187,440
●	52	衛生費	三の倉センター大規模整備費	三の倉センター焼却施設の長寿命化を図るために改良工事を令和3年度から5年度にかけて行います。 3年間の継続費 総額2,281,196千円 うち 環境課負担分 1,818,514千円 上下水道課負担分 462,682千円	786,387	121,386		707,700	78,687	
	53	農林水産業費	農業集落排水事業会計負担金	農業集落排水事業への繰出金で、高資本対策費、分流式下水道等、繰出基準に基づく経費です。	4,319	4,477				4,319
	54	農林水産業費	農業集落排水事業会計補助金及び出資金	農業集落排水事業への繰出金で、使用料収入で賄えない維持管理費の財源不足分、元金償還金、下水道事業への人件費負担分に対する繰出金です。	6,556	6,282				6,556
	55	農林水産業費	森林整備促進事業費	森林環境譲与税を用いて、森林経営管理制度の推進及び林業の人財育成を支援します。 (1)林地台帳の整備(富士見町、月見町、美山町)、市内森林の樹種調査 (2)森林経営管理意向調査の全体計画作成 (3)市内に移住して林業に就業する方に支援金を交付	16,454	18,670	1,350		11,746	3,358
●	56	商工費	企業誘致事業費	(1)多治見高田テクノパーク進出企業との連絡を密にし適切な管理に努めるとともにスムーズに操業できるよう技術的にサポートします。 (2)新たなテクノパーク候補地を選定し、基礎調査を実施します。 (3)進出企業に対し、各種奨励金を交付します。	271,586	311,400				271,586
	57	商工費	中心市街地活性化事業費	多治見まちづくり(株)、(一社)多治見市観光協会及び(株)華柳の3組織統合による多治見DMO(〈新〉多治見市観光協会)の組織強化を支援します。 (1)組織統合後の新組織に「(仮)空き店舗対策事業部」を設置 (2)商店街空き物件改修の原資となる基金(寄附金を充当)を新組織に立ち上げ、東濃信用金庫のまちづくりファンドとともに、商店街への出店サポートを強化	41,136	6,550			34,161	6,975
●	58	商工費	陶産地地場産業販路拡張対策費	やきもの文化・歴史・産業を改めて見つめ直し、地域に受け継がれてきたその価値を共有・発信することで地域のブランディングを図る「セラミックバレー美濃」構想を推進・支援します。 (1)セラミックバレー協議会事業(セラミックバレー展、クラフトキャンプ、美濃焼解剖本制作)の推進及び支援 (2)セラミックバレー振興補助金等を通じ、ヤル気のある事業者を支援	27,368	18,536	7,000		10,000	10,368

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	59	商工費	企業誘致総務事務費	(1)令和10年度以降の第1期多治見高田テクノパーク分譲に向け、継続的な企業誘致活動を実施します。 (2)市内への進出企業に対するニーズに応じたきめ細やかなアフターフォローを実施します。	2,105	1,961				2,105
●	60	商工費	観光宣伝事業費	アフターコロナを見据え、観光誘客事業を再開します。 (1)多治見DMO(〈新〉多治見市観光協会)との連携を図り、誘客を推進 (2)組織統合(多治見DMO発足)を記念し、JR多治見駅南北エリアでイルミネーションを実施 (3)各種観光誘客事業をまちづくりや産業振興につながるイベントとして企画 (4)TAJIMEAL GO、美濃焼 GO資源を活用した観光客向けコンテンツなどの整備	49,949	45,107	10,000		796	39,153
●	61	商工費	ロケツーリズム推進事業費	TVアニメ「やくならマグカップも」の放映による効果を活かした関連事業を実施し、ファン層への訴求、新たなファンの獲得及び地域活性化を図ることで、観光誘客につなげます。 (1)アニメ放送1周年を迎え、声優やキャラクターを取り上げたイベントの開催 (2)キャラクター等関連映像コンテンツの制作 (3)訪れてみたい日本のアニメ聖地88選の認定をきっかけとした観光誘客事業の推進	8,645	13,000	3,500		4,811	334
●	62	商工費	人財育成事業費	海外や全国から若者を募集し、産業と文化の両面から美濃焼を担う「人財」を育成します。令和4年度入所生から実習料等を減額し、より多くの優秀な人財確保を図ります。 (1)活躍する修了生の作品展(ishoken gallery)等による情報発信 (2)IAC国際陶芸学会会員(意匠研職員)のネットワークや邛崃市プロジェクト等を活かした国際交流の推進 (3)授業内容の魅力向上、公開講義等を通じた市民への施設開放	8,728	8,055			7,588	1,140
	63	商工費	意匠研究所調査研究費	最新技術の情報収集、国際交流の推進、職員の能力向上及び研究生への魅力ある授業実施のため調査研究を行います。 (1)展示会等に赴き、陶磁器の技術・デザインの最新動向等調査 (2)邛崃市との陶磁器文化・芸術に関する現地調査・人的交流の実施 (3)他産地のやきもの研修施設滞在による運営手法・制作技術の調査研究及びオンライン授業の実施	899	547				899
	64	商工費	地場産業技術開発費	陶磁器業界における積極的な新製品開発意欲を喚起するため、デジタルモデリング機器活用によるデザイン支援を進めます。 (1)陶磁器関連組合と連携し、3Dスキャナー及び3Dプリンターを活用した研究会の実施 (2)事業者向け3DCAD勉強会の開催	4,337	5,341			2,488	1,849
	65	商工費	修了生雇用・定住促進事業費	修了生の移住定住促進を図るため支援を行います。 (1)市内事業所に雇用された陶磁器意匠研究所修了生及びその事業所に奨励金を交付(陶磁器意匠研究所修了生雇用・定住促進奨励金) (2)陶磁器意匠研究所及び多治見工業高等学校専攻科修了後、市内で陶芸に関する創作活動を実施した者に対して、家賃・工房使用料の一部を補助(セラミックバレー創作活動支援補助金)	4,800	4,800			4,000	800

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	66	土木費	耐震診断促進事業費	建築物の地震に対する安全性の向上を図ることを目的とした耐震化促進事業費です。池田地区において、戸別訪問による耐震啓発ローラー作戦を実施します。 (1)木造住宅の耐震診断(40件) (2)木造住宅以外の建築物の耐震診断経費補助(1件) (3)木造住宅の耐震改修工事経費補助(5件) (4)木造住宅の除却工事経費補助(4件)	9,592	9,592	7,068			2,524
●	67	土木費	橋りょう長寿命化事業費	橋りょうの老朽化対策を実施します。 (1)京町歩道橋、無名橋(滝呂町)、月根橋(笠原町)の長寿命化修繕工事及び明和横断歩道橋、広見橋、梅平橋(笠原町)の修繕設計業務委託	108,509	83,310	59,569	43,800		5,140
			道路施設点検事業費	(2)道路法に基づく5年に1回の法定点検103橋を実施。そのうち93橋は委託、10橋はME資格を持った職員による点検	14,438	22,440	7,830			6,608
	68	土木費	道路改良事業費(単独)	市道860703線(潮見公園線)について、一部狭小区間を拡幅するための道路改良事業を推進します。 (令和4年度:道路測量予備設計業務委託 17,000千円)	234,970	241,505			28,700	206,270
●	69	土木費	若松町交差点改良事業(ラウンドアバウト)費	交差点での車両通行の安全向上を図るため、環状型交差点(ラウンドアバウト)整備のための用地取得及び工事を行います。 完成予定:若松町・白山町ー令和5年度 上段:工事に係る費用 下段:用地補償に係る費用	58,000	15,300	27,500	24,700		5,800
					48,072	236,025	23,172	20,800		4,100
●	70	土木費	大薮町交差点改良事業(ラウンドアバウト)費	交差点での車両通行の安全向上を図るため、環状型交差点(ラウンドアバウト)整備のための用地取得及び工事を行います。 令和5年3月完成予定 上段:工事に係る費用 下段:用地補償に係る費用	25,000	12,000	10,000	9,000		6,000
					4,724	4,767	296	200		4,228
	71	土木費	市道522400線改良事業費	北消防署移転に伴う市道522400線他の道路改良工事(拡幅及び歩道設置)のための用地を取得します。 事業箇所:根本町8丁目・9丁目・10丁目・12丁目地内	20,335		9,644	8,600		2,091
	72	土木費	かわまちづくり事業費	国と協力してかわまちづくり事業を進めるにあたり、管理推進体制を協議するため、協議会を開催します。 事業箇所:土岐川右岸記念橋上流部	4,576	9,946				4,576
	73	土木費	浸水対策事業費	土岐川・庄内川流域治水プロジェクトの対策メニューとして、国は土岐川の豊岡地区他において令和3～5年度に総額約5億円の特殊堤整備事業を実施します。 市は、雨水排水対策工事及び測量設計業務を行います。 事業箇所:喜多町地内、太平町地内、笠原町地内	45,410	44,100				45,410
●	74	土木費	都市計画審議会関係費	令和9年度の完成を目指し、都市計画道路 音羽・小田線の都市計画の変更の手続きを行います。 (1)地元説明会等の開催 (2)岐阜県、警察、JR東海等関係機関との協議 (3)都市計画審議会への諮問 (4)都市計画の変更・告示	296	296				296

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	75	土木費	緑化推進費	緑豊かな生活環境の実現を目指し、市内の公共用地に緑を増やします。 令和4年度は中心市街地等の緑地整備を実施します。 (山吹テクノパーク緑地:花桃植栽、潮見公園:桜(50選)植栽、池田下水 処理場:桜(ジンダイアケボノ)植樹)	25,920	7,100		22,300	1,200	2,420
●	76	土木費	駅南市街地再整備事業費	コンパクトシティの推進、にぎわいの創出、土地の高度利用の促進、安全 で快適な生活環境の形成等を目的とした多治見駅南地区の街づくりのため に、再開発組合を中心とした市街地再開発事業を進めます。本年秋の 完成を目指します。また、オープニング事業を実施します。 【再開発組合への支援】 (1)再開発事業補助金の交付による住宅棟、商業業務棟、駐車場棟の建 築の推進(1,224,351千円) (2)公共施設管理者負担金による再開発事業区域内の交通広場拡張整備 の推進(135,000千円) (3)テナント誘致 【市事業の推進】 (4)再開発事業区域外の交通広場及び周辺道路整備(295,000千円) (5)商業・業務棟3階広場に設置する銅像制作を委託 ※継続費令和3・4年度(令和3年度予算額 14,150千円) (令和4年度予算額 12,500千円)	1,680,397	3,351,285	943,648	567,800	4,725	164,224
●	77	土木費	老朽空き家等対策関係費	(1)老朽空き家及び危険空き家の除却工事に対する補助金により、空き家 対策を推進します。(老朽空き家:26件、危険空き家5件) (2)倒壊の危険性のある特定空家等について、行政代執行を視野に必要な 措置を行います。(対象1件)	12,428	10,247	5,192			7,236
	78	土木費	(都)音羽小田線道路改良事業 費(公共)	令和9年度の完成を目指し、(都)音羽小田線(精華地区)の道路改良事業 を推進します。 令和4年度:道路詳細設計業務委託	60,000		25,000	22,500		12,500
	79	土木費	下水道事業会計負担金	下水道事業への繰出金で、雨水処理費、高度処理費等、繰出基準に基 づく経費です。	594,113	591,632				594,113
	80	土木費	下水道事業会計出資金	下水道事業への繰出金で、建設改良費の財源不足分、元金償還金に対 する繰出金です。	242,540	244,172				242,540
	81	土木費	公園施設整備費	公園に対する市民ニーズの変化に対応するため、公園に健康遊具(ぶら 下がり健康遊具や背筋伸ばしベンチ等)を設置します。 (旭ヶ丘公園他3箇所)	18,561	20,574				18,561
●	82	土木費	公園施設長寿命化事業費	(1)平成30年度に策定した「公園施設長寿命化計画」に基づき、施設の長 寿命化工事を実施します。 (住吉公園他13箇所) (2)公園照明灯のLED化を進めます。 (花水樹公園・姫白山公園 他64公園:全430基)	124,800	43,000	20,000	91,600	8,200	5,000

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
●	83	土木費	市営住宅施設整備費	(1)市営住宅集約移転事業 高根団地(低層)の跡地利用を進めるため、地籍調査事業を活用した測量調査を行います。 (2)市営住宅施設整備事業 入居者が良好な住環境の中で生活できるよう、旭ヶ丘第二団地中層住宅の風呂設備設置、バリアフリー改修等の工事を実施します。	24,681	78,390	6,002		18,679	
	84	消防費	応急手当普及関係費	救急講習受講に向けた取組みを推進し、パイスタンダーの習熟度を高め、より一層の救命率向上を目指します。 (1)コロナ禍における救急講習の方策について、人数制限やDVDの使用、リモートによる講習方法の確立 (2)社会に出るまでの間に、AEDの使用方法を含め救命法を習得させるため、引き続き小6生、中2生、高1生に対して救急講習の実施 AEDを適正に維持管理します。 (1)24時間使用可能なAEDを増やすため、屋外設置の推進 (令和3年度末における屋外設置率 73%) (2)耐用年数が迫ったAEDの更新整備	6,836	6,509			1,306	5,530
●	85	消防費	消防指令業務共同運用関係費	消防指令業務の共同運用実施について、具体的な調整、協議に入ります。 (1)運用に係るコストの削減や効率化を図るため、東濃5市による共同運用についての調整及び協議 (2)設立された東濃5市消防指令業務共同運用準備委員会の会長市としての事務等	1,168					1,168
●	86	消防費	自動車購入費(単独)	「消防車両更新整備計画」に基づき、2002年度(19年経過)に配備した救助工作車の更新を行います。 救助工作車は、クレーン照明装置、ウインチなどを装備し、中型トラックをベースとした車両です。荷台には、最新の救助資機材を積載します。	143,231			137,000		6,231
●	87	消防費	北消防署移転整備事業費	老朽化した北消防署庁舎の移転整備事業を進め、消防体制の充実強化を図ります。 令和4年度は造成工事及び地盤調査、敷地内電柱の移転を行います。	78,730	5,976		78,700		30
	88	消防費	市之倉分団車庫併設詰所移転整備事業費	老朽化した市之倉分団の車庫併設詰所の移転整備を進めます。 令和4年度は、地盤調査を行います。	1,500			1,500		
	89	消防費	自主防災隊防災活動関係費	自主防災活動の促進と地域防災リーダーとなる人財を育成する支援を行います。また、防災士の組織化「(仮称)多治見市防災士の会」を目指すため、市内在住の防災士資格取得者と連携し、地域防災力の向上を図ります。 (1)地域防災力向上セミナーの開催及び自主防災組織モデル地区サポート事業(659千円) (2)自主防災組織支援事業補助金(7,500千円) (3)防災士への講師等謝礼金(100千円)	8,599	8,380				8,599

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	90	教育費	奨学資金給費事業費	(1)奨学資金給費事業(高校生向け) 有為の生徒で学資に乏しい者に対し、年6万円を給付します。 令和3年度に新たな寄附を受けたため、令和4年度から新規給付人数を2人増やし、14人とします。	2,040	2,160			2,040	
高校入学準備資金給付事業費			(2)高校入学準備資金給付事業 経済的な理由により進学が困難な世帯の子の進学を後押しするため、高校入学時に5万円を給付します(定員20人)。 (3)奨学資金給付事業(大学生向け) 学業成績優秀者、又はスポーツ、文化活動に卓越した成果を挙げた者で経済的理由により大学修学が困難な者に対し、年30万円を給付します。 令和3年度に新たな寄附を受けたため、令和4年度から新規給付人数を2人増やし、6人とします。	1,000	1,000			1,000		
奨学資金給付事業費				5,100	4,500			4,610	490	
●	91	教育費	教育基本計画策定事業費	第3次教育基本計画(計画期間:令和5年度からの5年間)の策定に伴う市民委員会(5回予定)の開催費用、計画冊子及びダイジェスト版の印刷製本費です。	357					357
	92	教育費	いじめ防止対策推進事業関係費	小学校5年生、6年生、中学校1年生の3学年を対象に、「誰でも幸せになる権利≒人権」を扱う弁護士の「いじめ防止・自立と共生授業」を行います。 令和3年度の15回から20回に回数を増やし、いじめを許さない、起こさせない心情を持ち合わせる児童生徒の育成をより一層推進します。	281	231				281
	93	教育費	小中一貫教育校調査研究費	笠原地区での小中一貫教育校(義務教育学校)設置に向けた調査・研究を行います。「多治見市笠原幼保小中一貫教育研究会」の開催(6回)、先進地視察に要する経費です。	972	972				972
	94	教育費	土曜学習講座実施事業費	「ふるさと多治見」について学ぶ機会を提供し、豊かな体験活動を通して休日や有意義に過ごすとともに、郷土に愛着を感じる児童生徒を育成するため、土曜学習講座の充実を図ります。(年間9回実施予定)	936	848	400			536
	95	教育費	学力向上調査研究事業費	小学2年生から小学5年生を対象に標準学力検査(国語・算数)を実施し、その結果を各学校の「指導改善プラン」や本市児童の学習状況把握に活用し、学力向上に係る施策の充実を図ります。	2,477	2,650				2,477
	96	教育費	学校ICT活用推進事業費	令和3年度に1人1台の学習用端末(タブレット)が市内全ての児童生徒に配布されたことに伴い、その効果的な活用方法や授業改善、充実した研修等を進めます。	307	168				307
●	97	教育費	笠原小中一貫教育校建設事業費	笠原地区における幼保小中一貫教育を推進するため、小中一貫校(義務教育学校)の建設に向けた取り組みを進めます。令和4年度は、基本設計と実施設計を行います。	91,200	23,992				91,200
	98	教育費	医療的ケア児受入事業運営費	精華愛児幼稚園において、看護師2名を配置し医療的ケア児の受入(定員2名)を行うために必要となる物品購入等に要する経費です。(看護師人件費2名分:4,253千円は別計上)	576		110			466

一般会計

(単位:千円)

最重点	通番	款 名	事業名(細目名)	概 要 説 明	R4当初 予算額	R3当初 予算額	R4当初予算額の財源内訳			
							国県支出金	市 債	その他	一般財源
	99	教育費	文化財保護普及啓発費	令和4年度から、小中学校の余裕教室における文化財展示を順次行います。次代を担う児童・生徒に自らが住む地域の文化財の魅力に触れる機会を提供し、ふるさとへの愛着を育みます。	4,068	1,042			9	4,059
	100	教育費	加藤助三郎文書調査事業費	多治見の窯業史のみならず、日本の近代窯業史を知る上で非常に貴重な史料である加藤助三郎家に伝わっていた古文書を調査しています。12年計画の4年目となります。	4,159	4,098				4,159
	101	教育費	笠原中央公民館施設整備費	築37年を経た笠原中央公民館(昭和59年9月)の長寿命化、児童館機能の移転及びホール機能の廃止を図るため、大規模改修工事を行います。令和4年度は、実施設計を完了し、工事を着工します。 令和4・5年度 工事 令和6年度 リニューアルオープン	346,494	30,026		217,400	100,000	29,094
	102	教育費	星ヶ台運動公園整備事業費	令和2年3月に策定した星ヶ台運動公園整備基本計画に基づき、テニスコート、クラブハウス、運動広場、多目的広場の整備を行うため、令和3年度の基本設計に続き、実施設計を行います。	17,500			15,700		1,800
●	103	教育費	体育館施設整備費	災害時の避難所における電力の確保と平常時の脱炭素化を推進するため、感謝と挑戦のTYK体育館の第2体育館に太陽光発電装置(27.3kW)を整備します。	246,696	31,215		175,100	48,249	23,347
	104	教育費	学校給食調査研究費	食育の推進のため、児童・生徒及び保護者向けの事業を実施します。 (1)食育センター施設見学 食育センターの見学を通して、食育を促進します。(市内の小学3年生) (2)食のうながっぱプロジェクト 食育センター及びマインキッチンスタジオで実施する栄養講座等のイベントを通して、子ども、学校、家庭、地域へ、より具体的な食の情報を発信・啓発します。 (3)食育推進委員会の新設 食育推進委員会と連携し、学校での食育の取組を支援します。	3,067	640				3,067
	105	公債費	市債元金償還金	公共施設の大規模改修事業等、世代間負担の調整のために発行した市債元金を償還します。景気対策のひとつとした国による元利償還金の交付税措置等に伴って、市債残高(償還額)は増加傾向にあります。 令和3年度末市債残高見込み(一般会計分) 35,857,351千円	3,607,451	3,476,637			430,947	3,176,504
	106	総務費 土木費 教育費	防犯カメラ整備事業	犯罪を抑止し、安全・安心なまちづくりを進めていくため、公共性の高い場所に防犯カメラを設置します。 (1)文化財保護センター (2)調理場:養正小学校・昭和小学校 (3)土岐川観察館 (4)地区事務所:滝呂、池田、南姫 (5)公園:昭和・宝親水・小泉公園、喜多・豊岡緑地	4,885	5,250				4,885